

登録コード	HM115800	開講年度	2026					
授業題目	皮膚科学特別研究				担当教員	奥山 隆平 他		
英文授業名	Research Thesis in Dermatology				副担当	木庭 幸子・小川 英作・皆川 茜・中村 謙太		
単位数	10	講義期間	不定期	曜日・時限	集中・不定期		対象学生	
講義室				授業形態	演習	備考		
信大コンピテンシー	非該当							
(1)授業の達成目標/Course objectives	ディプロマポリシー・授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	(授業の達成目標)		
	2026HM医学分野加, 2025HM医学分野加, 2024HM医学分野加, 2023HM医学分野加							
	【研究科共通_2024年度以前カリキュラム対象】専門分野以外の課題を見渡し自身の研究課題の社会的意義を再認識する俯瞰力				⇔	皮膚科分野で研究を遂行するために必要な知識と技能を習得する。		
	2026HM医学分野加, 2025HM医学分野加							
	【専攻】医学・保健学研究の専門分野近傍の課題に対して新たな知見・技術を生み出す応用力				⇔	皮膚科分野で研究を遂行するために必要な知識と技能を習得する。		
(2)詳細/Detailed information	研究を実施する分野について、皮膚科領域の英文雑誌のオーバービューを行い、最新の知見を収集する。研究プランを立案し、研究プロトコルを作成する。指導教官の監督のもと、研究に必要なデータ収集等を行い、随時解析を加える。研究結果について、教室内で定期的なミーティングを持ち、研究方針について議論を深める。研究結果について論文にまとめる。							
(3)授業の概要/Overview of course	皮膚科学分野に関する研究の実践、研究の指導、および論文作成の指導を行う。							
(4)授業計画/Course plan	(奥山隆平) 実験医学全般の手法を用いて、皮膚腫瘍ならびに皮膚免疫アレルギー疾患の病態解析、診断、治療に関する研究指導を行う。 (木庭幸子) 実際の研究の進め方を総論と各論の両面から指導し、皮膚免疫アレルギー疾患に関するの研究指導を行う。 (皆川茜) 臨床現場に即した観点を踏まえ治療的な側面を加味して、皮膚腫瘍に関する研究指導を行う。様々な形態学的手法を駆使して、皮膚腫瘍を中心に研究指導を行う (小川英作) 細胞生物学的手法を中心に、皮膚免疫アレルギー疾患の病態解析、診断、治療に関する研究指導を行う。 (中村謙太) 皮膚腫瘍の臨床データに基づいた、皮膚腫瘍の病態解析、診断、治療に関する研究指導を行う。							
(5)成績評価の方法・基準/Grading/evaluation method/evaluation criteria	提出する論文により評価する。(i) 問題の設定が適切であり、(ii) その問題の背景を説明できており、(iii) その問題にどのような課題があるのかを指摘できており、(iv) それらの課題に対して既存の学説が提示する解決法が適切に把握できており、(v) その上で自分の見解を提示できており、かつ、教員を感心させるレベルにあれば「卓越している(秀)」。(i) から (v)の5項目を満たしていれば「かなり上にある(優)」。4項目までできていれば「やや上にある(良)」。3項目までできていれば「水準にある(可)」。							
(6)履修上の注意・事前事後学習の内容・テキスト・教材・参考書/Notes/Prep and review work/Textbook(s)/Reference work(s)	PCでの論文作成、メールでの提出が可能な環境を準備すること。							
(7)質問,相談への対応/Questions and requests for advice	随時質問を受け付ける。							
(8)授業の形式/Course format	指導形式で行う。							